

埼玉県の地方創生について

埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証

生産年齢人口の減少及び高齢化に対応し、本県経済の活力を今後も高めていくため、平成28年3月に「埼玉県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

戦略に定めた4つの基本目標ごとに基本指標とKPI（主要施策の重要業績評価指標 Key Performance Indicator）を設定した。

基本指標及びKPIの達成状況について、産業界、大学、金融機関、労働団体、言論界などの協力を得て、毎年度検証を行う。


基本目標1 県内における安定した雇用を創出する ～生産年齢人口減少期における経済活性化～			
基本指標		実績値	年度目標
1	就業率	59.2% (H29)	57.7%以上
2	女性就業率(30～39歳)の向上	66.7% (H27)	61.1%以上
3	経営革新支援、次世代産業・先端産業支援及び企業誘致による付加価値創出額	4,103億円 (H29)	4,136億円
検証結果(案)		基本指標、KPIともに年度目標を概ね達成しており、順調に進捗している。	
基本目標2 県内の新しいひとの流れをつくる ～東京都区部への一極集中の克服～			
基本指標		実績値	年度目標
1	人口の社会増の維持	14,923人 (H29)	14,909人以上
2	0歳～14歳の転入超過数の維持	2,099人 (H29)	3,440人以上
検証結果(案)		基本目標のうち0～14歳の転入超過数が年度目標を下回ったが、KPIは概ね達成している。	
基本目標3 県民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ～少子社会からの転換～			
基本指標		実績値	年度目標
1	合計特殊出生率の向上	1.36* (H29)	1.37
検証結果(案)		合計特殊出生率は年度目標を若干下回ったが、KPIは概ね達成している。	
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る ～異次元の高齢化への挑戦～			
基本指標		実績値	年度目標
1	健康寿命	男 17.40年 女 20.24年 (H28)	男 17.30年 女 20.00年
2	要介護・要支援認定率(75～79歳)	11.6% (H29)	12.7%未満
検証結果(案)		基本指標、KPIともに概ね達成しており、順調に進捗している。	

* 合計特殊出生率の実績は概数値


国の交付金を活用した地方創生関連事業

地方創生関係交付金を活用した取組を、平成29年度は12事業実施した。

(1) 地方創生推進交付金事業(4事業 交付額 100,948千円)

事業名	インバウンド経済活性化事業		
事業期間	平成29～31年度	交付額	22,021千円(平成29年度当初予算)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 「SAITAMA プラチナルート」など県内旅行の商品造成を旅行会社に働きかけ 台湾に「埼玉国際観光コンシェルジュ」を設置し、教育旅行の受入れ等を促進 ラグビーワールドカップの開催地域におけるおもてなし講座の開催等 		
KPI	外国人旅行者数	実績値	年度目標
		29万人(H29)	50万人
その他の実績	<ul style="list-style-type: none"> 国内外旅行会社による県内旅行商品の造成 40,480人分 海外への情報発信(VISIT JAPAN トラベルマートへの出展等) 台湾の高校生をターゲットとした台湾訪日旅行の誘致 28校、1,082人 おもてなし講座(キックオフセミナー、ワークショップ等)6回、46人 		
検証結果(案)	目標は下回ったが、ターゲットを絞ったプロモーションにより埼玉の認知度向上を図り、県内周遊ツアーを売り込むなど新たな打ち込みを行った。外国人観光客に来県してもらう施策をさらに強化する必要がある。		

(2) 地方創生拠点整備交付金事業(8事業 交付額 486,080千円)

事業名	食と農の拠点づくり事業		
事業期間	平成28～32年度	交付額	140,054千円(平成28年度補正予算)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 県農林公園に農産物直売所、野菜・果樹体験農園、木育ひろば等を設置 今後は、情報発信施設やエントランス整備を行い、イベント開催による県産農林産物PR及び賑わいの創出を図る 		
KPI	農林公園利用者数	実績値	年度目標
		- (H29)	整備年度のため未設定
その他の実績	<ul style="list-style-type: none"> リニューアルイベントの開催(H30.6.15～17) 農産物直売所 売上411千円/日(対前年比234%) 利用者384人/日(対前年比180%)(H30.6.15～24) 木育ひろば 木育体験講座 利用者800人(H30.6.15～17) 		
検証結果(案)	体験を通じて農業に対する関心や理解を深め、県産農産物の認知度を高める「食と農の拠点」の整備が完了した。		